

巻/頭/言

昇降機・ビルシステム・セキュリティ特集に寄せて

Contribution to Special Issue on Elevators Escalators
Building Systems and Security Systems石川雅彦
Masahiko Ishikawa

世界的な人口増加，都市化が進む中で，地球環境にやさしく，安全・安心で快適な都市空間が求められています。

昇降機は今や縦の交通インフラとして必要不可欠なものとなっています。より高い安全性・安心感が求められており，更には地震・異常気象や火災など災害時の対策，避難用としての積極的活用も期待されています。また，都市化の進行とともに建物は高層化し，高い輸送能力のニーズも増しています。

三菱昇降機は，これまで安全・安心の提供，環境への配慮，そして利便性・快適性の向上に取り組んできました。

運行効率と省エネルギーを両立させる群管理システム，待ち時間や乗車時間を短縮するスーパー可変速システム，地震時に異常の有無を自動診断して復旧させる“ELE-Quick(エレクイック)”，そして，超高速・大容量エレベーター，スパイラルエスカレーターなどを業界に先駆けて開発してきました。

また，安全・安心に利用し続けていただくために，これまで保守サービスにも注力してきましたが，昨今，老朽化する昇降機が増加する一方で耐震・安全装置等の基準も見直されており，リニューアルの重要性が増しています。耐震基準への適合や戸開走行保護装置(UCMP)などの安全装置，その他最新技術を付加することで，安全性・省エネルギー・利便性・快適性が向上します。そのために建物ごとの事情や要望にお応えできるメニューの更なる充実も進めてまいります。

一方，ビルシステムも居住空間における安全・安心の提供，環境への配慮，利便性・快適性の向上に不可欠なものとなっています。

入退室管理システムでは，指透過認証装置，ハンズフ

リー認証装置，カメラインタホン付きカードリーダー等，セキュリティ性，利便性を向上させた機器を開発し，建物ごとの運用に合わせた通行制御や在室管理，カードマネジメントシステムによる個人情報の一元管理運用などを実現してきました。

ビル管理システムでは，建物内設備の監視や制御及びWebによる遠隔管理や見える化によって，利便性・快適性を提供しています。

昨今では電力不足によるエネルギー管理強化，機密情報管理強化，異物混入による食の安全などがクローズアップされています。さらに，建物内にとどまらず，複数の建物をネットワークで結ぶなど，顧客ニーズはますます高度化し，多様化しています。このような状況の中，建物内設備及び建物間を連携させ，より高度なソリューションの提供にも注力しています。ビル管理システムと空調・照明など設備との連携強化によって，テナントや建物全体のエネルギー使用量が見える化し，デマンド制御やピークカット制御，顧客への省エネルギー提案に取り組んでいます。昇降機とセキュリティーゲートを連動させたセキュアかつ高運行効率な行き先予報システム，入退室管理システムとカメラシステムの連携による高いセキュリティ性も実現しています。

今後も，三菱電機の総合技術力を生かし，連携を強化することによって，より高度化・多様化するニーズへのソリューション提供を目指します。

あわせて，保守サービスも含め，建物や製品のライフサイクルを通して，常に安全・安心を確保し，快適な移動と居住空間を提供し続けていくことによって，活力とゆとりのある社会の実現に貢献していきます。